

公益社団法人日本武術太極拳連盟 公認A級指導員認定試験
特別功労指導員に対する特別措置による

特別推薦状

都道府県連盟推薦欄

公益社団法人日本武術太極拳連盟 殿

下記の者は、太極拳普及振興事業に格段の貢献を果しましたので、公益社団法人日本武術太極拳連盟『公認武術太極拳指導員規則』第9条に定める特別功労指導員として、ここに特別推薦いたします。

2019年__月__日

(都道府県名) 武術太極拳連盟 会長：_____ (印)

記

特別功労指導員 氏名：_____ (男・女)

現在の公認指導員資格： **B級指導員** 段位： 太極拳**2段**(初段等は不適格)

都道府県連盟での役職名：_____ 所属団体名：_____

所属団体推薦欄

武術太極拳連盟 殿

下記の者は、太極拳普及振興事業に格段の貢献を果しましたので、公益社団法人日本武術太極拳連盟『公認武術太極拳指導員規則』第9条に定める特別功労指導員として、ここに特別推薦いたします。

2019年__月__日

所属団体名：_____ 会長：_____ (印)
都道府県連盟加盟団体名

(注：本欄の所属団体名と都道府県連盟推薦欄の所属団体名は同一であること)

記

特別功労指導員 氏名：_____ (男・女) 生年月日： 19____年__月__日

現在の公認指導員資格： **B級指導員** 段位： 太極拳**2段**(初段等は不適格)

所属団体名での役職名：_____ 太極拳指導歴：____年__ヵ月

推薦理由 (貢献に関する特記事項を記入)：

養成講習会・認定試験

A

都道府県連盟会長 推薦状

公益社団法人日本武術太極拳連盟
会長代行 岡崎 温 殿

下記の者は、「公認武術太極拳指導員規則」第4条(指導員の資質の基本基準)および第8条(受験資格)、または9条の条件を満たし、第5条(指導員の任務)を遂行する条件を有するものであり、この度の公認A級指導員養成講習会および認定試験を受講・受験する有資格者としてここに推薦いたします。
また、下記の申請者の受験資格(年齢、指導歴)等不实の記載が無いことを、申請者の所属都道府県連盟会長として責任を持って保証いたします。

2019年____月____日

都道府県連盟名: _____(団体印) 会長名: _____(会長印)

受講・受験 申請書

公益社団法人日本武術太極拳連盟
会長代行 岡崎 温 殿

下記の記載事項に基づいて、公認A級指導員養成講習会および認定試験を受講・受験することを申請します。

2019年____月____日

氏名	ふりがな	性別	生年月日	国籍
	(印)	男・女	19 年 月 日(満 歳)	・日本 ・他 ()
住所	〒 _____ _____ 電話番号 (_____ - _____)			

B級指導員 証明書 No. _____ (B級指導員証明書の右上の番号/分からない場合は記入不要)

日本連盟技能検定 段・級資格 (該当するものに○を付す)	・ 2段 ・ 3段 ・ 4段	※ 左記の資格登録時と現在の氏名に変更がある場合は旧氏名を記入 旧氏名: _____
---------------------------------	----------------------	---

受験会場 (希望する日程を○で囲んで下さい。)

東京① (5月 9 ~ 10日) ・ 東京② (5月 11 ~ 12日)

所属団体名 (都道府県連盟名または、都道府県連盟の所属団体名のいずれかを記入)	所属団体での役職・資格名 (特に無ければ記入不要)
--	------------------------------

太極拳指導歴 (受験資格=指導歴10年以上) (中断期間があれば差し引いて、実質的な指導期間の合計を記入) _____年_____ヵ月 (_____年 _____月に指導開始)	太極拳学習歴 (中断期間があれば差し引いて、実質的な学習期間の合計を記入) _____年_____ヵ月 (_____年 _____月に学習開始)
---	---

養成講習会・認定試験

B

都道府県連盟会長 推薦状

公益社団法人日本武術太極拳連盟
会長代行 岡崎 温 殿

下記の者は、「公認武術太極拳指導員規則」第4条(指導員の資質の基本基準)および第8条(受験資格)の条件を満たし、第5条(指導員の任務)を遂行する条件を有するものであり、この度の公認B級指導員養成講習会および認定試験を受講・受験する有資格者としてここに推薦いたします。
また、下記の申請者の受験資格(年齢、指導歴)等に不実の記載が無いことを、申請者の所属都道府県連盟会長として責任を持って保証いたします。

2019年____月____日

都道府県連盟名：_____(団体印) 会長名：_____(会長印)

受講・受験 申請書

公益社団法人日本武術太極拳連盟
会長代行 岡崎 温 殿

下記の記載事項に基づいて、公認B級指導員養成講習会および認定試験を受講・受験することを申請します。

2019年____月____日

氏名	ふりがな	性別	生年月日	国籍
	(印)	男・女	19 年 月 日(満 歳)	・日本 ・他 ()
住所	〒 _____ 電話番号 (_____)			

C級指導員 証明書 No. _____ (C級指導員証明書の右上の番号/分からない場合は記入不要)

日本連盟技能検定 段・級資格 (該当するものに○を付す)	・ 2段 ・ 3段 ・ 4段	※ 左記の資格登録時と現在の氏名に変更がある場合は旧氏名を記入 旧氏名： _____
---------------------------------	----------------------	---

受験会場 (希望する会場を○で囲んで下さい。)

・ 仙台(4/13~14) ・ 名古屋(4/13~14) ・ 福岡(4/20~21) ・ 東京(4/27~28) ・ 大阪(5/3~4)

所属団体名 (都道府県連盟名または、都道府県連盟の所属団体名のいずれかを記入)	所属団体での役職・資格名 (特に無ければ記入不要)
太極拳指導歴 (受験資格=指導歴5年以上) (中断期間があれば差し引いて、実質的な指導期間の合計を記入) _____年_____ヵ月 (_____年 _____月に指導開始)	太極拳学習歴 (中断期間があれば差し引いて、実質的な学習期間の合計を記入) _____年_____ヵ月 (_____年 _____月に学習開始)

養成講習会・認定試験

C

都道府県連盟会長 推薦状

公益社団法人日本武術太極拳連盟
会長代行 岡崎 温 殿

下記の者は、「公認武術太極拳指導員規則」第4条(指導員の資質の基本基準)および第8条(受験資格)の条件を満たし、第5条(指導員の任務)を遂行する条件を有するものであり、この度の公認C級指導員養成講習会および認定試験を受講・受験する有資格者としてここに推薦いたします。
また、下記の申請者の受験資格(年齢、指導歴)等に不実の記載が無いことを、申請者の所属都道府県連盟会長として責任を持って保証いたします。

2019年____月____日

都道府県連盟名：_____(団体印) 会長名：_____(会長印)

受講・受験 申請書

公益社団法人日本武術太極拳連盟
会長代行 岡崎 温 殿

下記の記載事項に基づいて、公認C級指導員養成講習会および認定試験を受講・受験することを申請します。

2019年____月____日

氏名	ふりがな	性別	生年月日	国籍
	(印)	男・女	19 年 月 日(満 歳)	・日本 ・他 ()
住所	〒 _____ 電話番号 (_____)			

普及指導員 証明書 No. _____ (普及指導員証明書の右上の番号/分らない場合は記入不要)

日本連盟技能検定 段・級資格 (該当するものに○を付す)	・初段 ・2段 ・3段 ・4段	※ 左記の資格登録時と現在の氏名に変更がある場合は旧氏名を記入 旧氏名：_____
---------------------------------	--------------------	--

受験会場 (希望する会場に○印を付して下さい。)

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| ・埼玉(4/13~14) | ・東京(4/13~14) | ・盛岡(4/20~21) | ・名古屋(4/27~28) |
| ・福岡(5/3~4) | ・大阪(5/5~6) | ・高松(5/11~12) | ・岡山(5/18~19) |

所属団体名 (都道府県連盟名または、都道府県連盟の所属団体名のいずれかを記入)	所属団体での役職・資格名 (特に無ければ記入不要)
太極拳指導歴 (受験資格=指導歴3年以上) (中断期間があれば差し引いて、実質的な指導期間の合計を記入) _____年_____ヵ月 (_____年 _____月に指導開始)	太極拳学習歴 (中断期間があれば差し引いて、実質的な学習期間の合計を記入) _____年_____ヵ月 (_____年 _____月に学習開始)

2019年度 (第27期)公認A級、(第29期)公認B・C級指導員認定
受験申請者一覧表
 日本連盟への提出期限3月1日(金)

団体名： 江戸川区武術太極拳連盟

代表者名： 島村 和成

(印)

No.	申請級 該当に○印を付す	氏 名	A級受験会場 該当に○印を付す	B級受験会場 該当に○印を付す	C級受験会場 該当に○印を付す
1	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
2	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
3	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
4	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
5	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
6	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
7	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
8	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
9	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山
10	A級・B級・C級		東京①・東京②	仙台・名古屋・福岡・東京・大阪	埼玉・東京・盛岡・名古屋・福岡・大阪・高松・岡山

※ 記入欄が不足する場合は、この用紙を複写して使用して下さい。

A級受験者 = 〃人 × 23,000円(受講・受験料20,000円+参加費3,000円) = 〃円
 A級特別措置受験者 = 〃人 × 28,000円(受講・受験料25,000円+参加費3,000円) = 〃円
 B級受験者 = 〃人 × 23,000円(受講・受験料20,000円+参加費3,000円) = 〃円
 C級受験者 = 〃人 × 23,000円(受講・受験料20,000円+参加費3,000円) = 〃円

受験者数 合計 〃人 受講・受験料+参加費の合計 = 〃円